

信用保証料補助金の「上限50万円」について

1 補助限度額「上限50万円」は、1企業あたりです。

- 例1) 一般融資一般枠(1回目) → 50万円補助金交付
一般融資一般枠(2回目) → 補助限度額のため、補助対象外
例2) 一般融資震災特別枠(1回目) → 30万円補助金交付
一般融資震災特別枠(2回目) → 20万円まで補助対象

2 一般枠と震災特別枠の併用の場合も、補助限度額は合わせて50万円です。

- 例3) 一般融資一般枠(1回目) → 30万円補助金交付
一般融資震災特別枠(2回目) → 20万円まで補助対象

3 一般融資とゼロカーボン資金融資の併用の場合も、補助限度額は合わせて50万円です。

- 例4) 一般融資一般枠(1回目) → 30万円補助金交付
ゼロカーボン資金融資導入資金枠(2回目) → 20万円まで補助対象

4 補助限度額「上限50万円」は、年度単位です。

- 例5) R4年度 融資実行 → 40万円補助金交付済み
R7年度 融資実行 → R7年度 限度額50万円まで補助対象

5 補助金交付年度と同一の年度内に早期完済等に伴う保証料の返戻があった場合、補助限度額は補助金返還額に応じて補助枠が戻ります。

- 例6) R7年度 融資実行 → 30万円補助金交付(残り補助枠20万円)
R7年度融資の早期完済等に伴う15万円の補助金返還
→ R7年度 35万円まで補助対象

※過年度分の融資における保証料の返戻は、現年の補助枠に影響を与えません。

- 例7) R7年度 融資実行 → 30万円補助金交付(残り補助枠20万円)
R2年度融資の早期完済等に伴う15万円の補助金返還
→ R7年度の残り補助枠は20万円から変更されません。

6 補助限度額内であれば何度でも申請可能です。

- 例8) 一般融資一般枠(1回目) → 5万円補助金交付
一般融資震災特別枠(2回目) → 10万円補助金交付
ゼロカーボン資金融資導入資金枠(3回目) → 35万円まで補助対象